

映像コンテンツ海外展開事業

事業の内容

幅広い層への訴求が期待できる「映像コンテンツ」を利用して、日本の多様な魅力を伝え、日本文化への理解を促し、日本への親近感を醸成することを目的とした対日理解促進事業を、国際交流基金の内外ネットワーク・知見を活用し、2023年に日ASEAN友好協力50周年を迎えたASEAN諸国等、外交上の重要性が高まっている国・地域等において効果的に実施。

リアルでの映画上映

- ・劇場等で行うリアル上映会
- ・監督・出演俳優/声優、制作関係者も参加
- ・日本映画祭「JFF(Japanese Film Festival)」の経験を活用



カンボジアでの日本映画祭(JFF)会場風景

オンラインとリアルを効果的・有機的に連携させた事業展開

いつでもどこでも日本の映像コンテンツ
に触れられる環境の提供

コンテンツ

- ・ポスト・コロナのインバウンド回復に資する日本のアニメ、ドラマ、映画、ドキュメンタリー等
- ・日本で実施予定の大型国際イベント開催に合わせた日本紹介コンテンツ 他

オンラインプラットフォームにおける 映画・テレビ番組の配信

- ・時間・場所を選ばず視聴可能なオンライン配信型の映像提供
- ・ユニークユーザー数100万人を超える（令和3年度）日本映画発信ウェブサイト「JFF+」を活用しつつ、動画配信可能なプラットフォームを構築
- ・若年層への普及率・利用率が高いスマートフォンでアクセス可能
- ・映像コンテンツ関連情報の多言語提供



期待される成果・効果

視聴可能者数の拡大（量的な広がり）、
視聴者の対日関心・理解の増進（質的な深化）

日本文化への理解促進、日本への信頼醸成

周年国等外交上の重要国・地域の 幅広い層からの 対日関心・信頼拡大

- ・2023年に日ASEAN友好協力50周年を迎えたASEAN諸国等、外交上の重要性が高まっている国・地域等において、幅広く浸透し得る映像作品を活用することで、幅広い層からの共感・感動を通じた対日理解促進に貢献

日本の地方の文化の発信

- ・映像を通じて日本各地の多様な魅力を発信することにより、日本の農産品、地場産品、文化等に対する関心及び需要を醸成し、日本経済の好循環に貢献
- ・地方の魅力発信によってインバウンド拡大にも寄与

インバウンド回復・ 労働人材の来日増

- ・日本のアニメ、ドラマ、映画、ドキュメンタリー等、日本の魅力を生かした映像コンテンツを発信することで、日本への関心を喚起、対日理解を促進し、インバウンドや労働人材等、訪日外国人増に貢献

日本の映像コンテンツの 認知度向上・ファン拡大

- ・大手配信会社が海外の配信プラットフォームへの作品提供を行っていない中、「JFF+」での配信で認知度を高め、日本の映画人の派遣・オンライン出演等の実施を通じ、ファンの拡大に貢献